

講演タイトル

B3 講演への申込について

講演者名・所属(すべて記載してください, 講演者に○をつけてください)

(△大¹, ◇大²)○触媒 太郎¹, 活性 花子¹, 転化 次郎², 選択 三郎¹

講演者(当日登壇される方)

名前 触媒 太郎
所属 △△大学大学院理学研究科
役職・学年 博士後期課程 1 年生
電話番号 0123456789
E-mail xxxxxxx@yyyy.zzzzz.ac.jp

講演責任者(内容について責任を持たれる方, いわゆる corresponding author)

名前 選択 三郎
所属 △△大学大学院理学研究科
役職 教授
電話番号 0123456789
E-mail xxxxxxx@yyyy.zzzzz.ac.jp

要旨(300 字程度, 図表の説明も含む)

B3 講演の申し込み時に必要な要旨は 300 字程度と図表 1~2個です。討論会予稿集の予稿は A4 サイズ1ページです。発表日当日は予稿記載以外の図表も使ってプレゼンテーションしていただけます。発表時間は 10 分, 討論時間は 10 分です。

対象の学年は特に設けていません。博士後期課程だけでなく博士前期課程の学生の申し込みも歓迎します。また, B3 講演では, 学生講演賞を設けていますので, 学生講演者の皆さんは学生講演賞の獲得を目指していただければと思います。

春の触媒討論会は大勢の研究者と議論できる貴重な場です。学生研究者が自身の最新の研究結果について発表し討論することで, 春の触媒討論会を活性化するとともに, 今後の活躍のきっかけにしていきたいと思ひます。

(323 字)

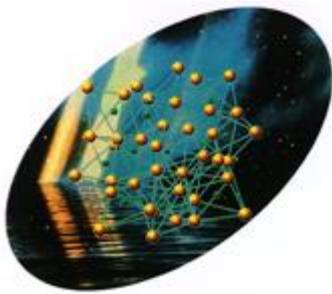
図表 1



図の説明: 一般社団法人触媒学会のロゴ

公式ウェブサイトにも使用されており, よく見ると触媒学会の設立年である 1958 年の表記もみられる. 英語表記は Catalysis Society of Japan で略すると CATSJ である.

図表 2



図の説明: 昔の触媒誌の表紙に使われていた絵

おそらく今の学生会員は知るすべもないであろう. 誰が作ったのかに興味をもたれる.